

一 般 質 問 一 覧

令和3年2月24日 第1回定例会

質問順	質問者	質問事項
1	自由民主党議員団 代表 大沢 たかし	1 令和3年度の予算編成について 2 北区基本構想について 3 新型コロナワクチン接種について 4 学童クラブについて
2	公明党議員団 代表 近藤 光 則	1 令和3年度の予算案について ―コロナ禍での今後の財政の見通しと持続可能な行財政運営― (1) 主要5基金の現況と今後の見通し (2) 来年度以降の歳入の見通しは (3) 区有未利用地の売却などで厳しい財政状況の転換を 2 新型コロナウイルス感染症から区民の命と暮らしを守れ (1) コロナワクチン接種の課題と問題 (2) 集団免疫と区内接種率の目標は (3) 正確な情報の共有のため、行政の見解と役割を聞く (4) 教育における情報リテラシーの現状を聞く (5) シトラスリボンプロジェクトの取り組みを学校で (6) PCR検査について (7) ひとり親家庭への支援 3 ポストコロナ時代の区政の取り組みについて ―ピンチをチャンスに― (1) 北区基本構想への反映と北区基本計画の見直し (2) 区民に理解される行政のデジタル化と窓口のキャッシュレス化 (3) マイナンバーカードの普及促進について 4 北区のまちづくりの現状と今後 (1) 今後のまちづくりのため、国からの人材の登用・活用を (2) 赤羽の再開発については子どもたちの未来のために、安全・安心な教育環境と持続可能なまちづくりを 5 2025年問題が迫る・高齢者施策について (1) 介護予防・日常生活支援総合事業について (2) 高齢者自身による「労働者協同組合」組織設立の支援を 6 環境問題について (1) 脱炭素社会2050年二酸化炭素排出量ゼロの目標について (2) プラスチック資源の分別回収と区内処理施設について

3	<p>日本共産党北区議員団 代 表 さがら としこ</p>	<p>1 新型コロナ危機から、区民の命と暮らしを守りぬくために (1) PCR検査の徹底と医療・介護施設などへのさらなる支援強化を (2) 学校や保育園などで濃厚接触者以外へも行政検査を (3) 新型コロナワクチン接種について (4) 区内事業者へのさらなる支援強化を (5) 今年夏の東京五輪は中止して、コロナ収束に集中するよう東京都と国に求めること (6) 都民の命の砦である都立病院、公社病院の存続・拡充を東京都に求めること</p> <p>2 子どもたちの健やかな成長のために (1) 少人数学級実施にむけた、北区の取り組みについて (2) 国保料の子ども均等割の負担軽減を求める (3) 「待機児ゼロ」へ、引き続き認可保育園増設を (4) 学校給食の無償化拡充を求める (5) 18歳までの医療費無料化を通院まで拡大すること</p> <p>3 高齢者の尊厳を守る、くらし、医療と介護施策を求めて (1) 後期高齢者の医療費窓口2割負担の撤回を国に求めること (2) ケアにふさわしい介護保険制度への改善を求めて (3) 補聴器購入費助成と、エアコン購入費助成制度を急ぐこと</p> <p>4 核兵器禁止国際条約発効の年にふさわしい平和事業の取り組みを求めて (1) 2021年度の平和事業の取り組みについて (2) 政府に、「核兵器禁止条約」の署名・批准を求めること</p>
4	<p>立 憲 ク ラ ブ 代 表 赤 江 な つ</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症をめぐる諸課題について問う (1) 北区の現状、課題と対策について (2) ワクチン接種について (3) 生活困窮者への支援について (4) 子ども達の学習の保障と心身の健康・安全維持の取り組みについて (5) 様々な立場の区民の状況について (6) 新型コロナウイルス感染者と家族、医療従事者を偏見や差別から守ることについて</p>